

講座(旧石器八テナ館普及事業)

くだいて・つぶして・絵をかいて

いわえのく

～縄文人と岩絵具の世界～

こだい ひとびと みじか しぜん いし つち つく てんねんがりょう つか
古代の人々は、身近にある自然の石や土で作った天然顔料を使い、さま

え か こんかい じょうもんじん きも
ざまな絵を描いていました。今回は、縄文人の気持ちになって、

てんねんがりょう いわえのく え か み
天然顔料(岩絵具)で絵を描き、身

しぜん いろ
のまわりの自然にある色について

たんきゅう
探求してみましょう。



- ・講師 はしもとこうあん 橋本弘安先生(女子美術大学名誉教授・日本画家・日展特別会員)
- ・日時 令和6年8月3日(土) 13:30~15:30
- ・場所 史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館(旧石器八テナ館)実習・講習室
- ・定員 25名(付添含む) ・対象 小学4年生以上(小学生保護者同伴)
- ・参加費 一人 500円(材料費)
- ・服装 汚れてもいい服装 ・持ち物 鉛筆、絵筆(持っている人)
- ・予約方法 7月20日(土)から、電話もしくは直接来館にて

042-777-6371 電話受付時間 9:00~17:00

アクセス ◆

【公共交通機関】 JF相模線原当麻駅バスターミナルから神奈川中央交通バス(当02系統)「田名バスターミナル行」または、田名バスターミナルから「原当麻駅経由北里大学病院・北里大学行」バス停「田名向原遺跡」下車すぐ

【自家用車】 圏央道「相模原愛川IC」から5分



主催 相模原市教育委員会